

指導する語数の日中韓比較

<日本>

日本	語彙数	新語数
高校3年生	3,000 語	+ 700 語
高校2年生	2,300 語	+ 700 語
高校1年生	1,600 語	+ 400 語
中学校卒業レベル	1,200 語	+ 1,200 語
小学校卒業レベル	(約285語)	(約285語)

- 実質的な単位数の算定には、普通科における典型的履修パターンを想定。
- 小学校卒業レベルの語数は「英語ノート」の語数を基に記載。

<中国>

中国	語彙数	新語数
高校卒業レベル	3,000 語	+ 1,400 語 ~+ 1,500 語
中学校卒業レベル	1,500 語 ~ 1,600 語	+ 800 語 ~+ 1,000 語
小学校卒業レベル	600 語 ~ 700 語	+ 600 語 ~+ 700 語

出典:全日制義務教育英語課程標準(実験稿)

<韓国>

韓国(改訂後)	語彙数	新語数
高校卒業レベル	2,800 語	+ 1,710 語
中学校卒業レベル	1,290 語	+ 790 語
小学校卒業レベル	500 語	+ 500 語

- 高校では必修英語(8)及び選択の英語 I (6)並びに英語 II (6)を履修することを想定。
- 深化英語読解及び作文(6)を履修した場合は3,000語。

出典:初・中等学校教育課程

(参考)学習指導要領に規定された指導する語数の変遷

改訂年	中学校	高等学校	合計
		高等学校計	
昭和45年	950語~1,100語	2,400語~3,600語	3,350語~4,700語
昭和52年	900語~1,050語	1,400語~1,900語	2,300語~2,950語
平成元年	1,000語	1,400語	2,400語
平成10年	900語	1,300語	2,200語
今回改訂	1,200語	1,800語	3,000語

